



歌浦っ子だより(学校だより) №17

「やさしい心 夢かがやく 歌小の子ども育成」

令和5年9月4日 文責:校長 泉 清一

本校の全国学力・県学力・市学力の結果報告です！

4月18日に実施した6年生の「全国学力学習状況調査」、5年「県学力調査」、4年「市学力テスト」の結果が出たので紹介します。

まず6年生ですが、国語も算数も県平均は上回ったのですが、全国平均にはわずかに届きませんでした。国語では、「条件に合わせて書く」問題が、全くできていませんでした。条件が2つあって、片一方のみの情報しか取り入れていませんでした。また、漢字の「意外」を「以外」と解答している子が多かったです。同音異義語に注意して、文章の中で正しく使うことに課題があります。

算数では、割合の問題が全国平均を下回っていました。6年生では割合の問題はよく出てきます。繰り返し学習をしていながら、定着を図っていきます。

県学力テストの理科では、県平均を大きく上回りました。全般的によく理解していました。日頃の授業でも、実験や観察をきちんと行い、実験結果からの考察もよくできています。

5年生は、国語も算数も県平均を大きく下回りました。国語では、「話すこと・聞くこと」の正答率がとても低かったです。「話すこと」では、スピーチの構成やどのように話せば相手に伝わりやすいか、また、聞き取りについても、要点をおさえて聞くことができない子が多かったようです。普段の授業から教師や友達の話を聞く時に、「自分の考えと同じ所や違う所」をよく考えて聞くことが大切です。

算数では、「数と計算」の領域で、数量の関係に着目して、分配法則を使って計算を簡単に行う工夫ができていました。しかし、「データの活用」の中でも、棒グラフや表から目的に応じた数量を選び、考察する力が低かったです。思考力の低さがすべての領域を通して学級の課題となっているので、計算の反復練習を行うだけでなく、相手に自分の考えを分かりやすく伝える話し合い活動を多く取り入れて、思考力と表現力の向上を目指していきます。

4年生の市学力では、算数が全国平均を上回り、国語はやや下回りました。国語では、漢字の「読み」はよくできていましたが、「書き取り」ができていない子が多かったです。また、「主語・述語」「修飾語」、「ローマ字」に課題があります。繰り返し復習しながら定着を図っていきます。

算数では、基本的な計算練習はよくできていました。しかし、「口を使った問題」や「棒グラフ」を正しく読み取れない子が多かったので、チャレンジ算数の時間を活用して、定着を図っていきます。

本校では、すべての教員が子どもたちの「できた」「わかった！」の笑顔を大切にしながら、よりわかりやすい授業を目指し、日々校内研修等で授業改善に取り組んでいます。また、12月には国語と算数の学力テストをすべての学年で実施します。

1点でも良い点が取れるように、日々の勉強を頑張ってお取り組んでほしいと思います。

平和集会を行いました！

8月30日(水)、平和集会を行いました。

8月9日(水)に予定していましたが、台風接近のため延期となりました。最初に、松尾先生より、長崎原爆についての話がありました。そして、低・中・高に分かれてDVDを視聴しました。

低学年「ながさきの子うま」

中学年「いわたくんちのおばあちゃん」

高学年「おかあさんの木」

長崎原爆の話を聞いたり、DVDを見たりすることで、原爆や戦争の恐ろしさを感じていました。

二度とこのようなことが起きないように「平和な世界」を築いていきましょう！

